



# 和だより

和田地区人口：11,450人 世帯数：5,032世帯

令和6年12月25日号

発行 和田公民館

〒910-0854 福井市御幸 4丁目 9-20

TEL/FAX:0776-22-0038

URL:https://wada.k.jp/

(令和6年12月1日現在)

## ご挨拶

令和6年(辰年)もあと僅かとなりました。和田地区の皆様、今年もどのような年でありましたでしょうか。

わが公民館では、今年も特産赤大豆の生産拡大や敬老会ふれあいまつりなど多くの事業が順調に推移しました。恒例の同まつりでは、人気のダンスフェスやキッズコーナーなど大いに賑わい延べ3千人の住民が参加しました。北陸新幹線福井開業の年ともなり、福井学では変貌を遂げた福井駅周辺の再開発の現状や将来像を実地に見聞して学びあいました。今後とも和田地区32自治会及び運営審議会並びに各種団体の皆様と協力しながら多様な事業を推進していきます。

今年から2点、新しい動きがあります。1つは和田社会教育会の改革です。各自治会で集めていただいた活動資金を適宜、各種事業に割り振りしています。少子高齢化の波の中、人材不足が慢性化しており、令和の時代に適合した新組織づくりが急務です。スリムで活動しやすい体制を検討中です。もう1つは自治会用電子回覧板「タウン・デジボ」の試験導入です。12月中旬で和田地区の4分の1(約700軒)の家庭が加入しました。スマホへの一斉配信により市役所や公民館からの案内文、ごみカレンダー、お悔やみ回覧などが可能に。自治会長や班長の負担を軽くするのが狙いです。数年は紙ベースの配布は続けますが、スマホで地域情報をいつでも入手できる基盤は創っていきたいと思います。

新年度も皆様のご指導ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

令和6年12月吉日

和田公民館 館長 五十嵐 利幸



新年の訪れを告げる、

伝統の門松



旧年がみえにお喜び  
なうようお礼申し  
上げます  
来年もどうぞ  
よろしくお願ひ  
申し上げます  
令和七年元旦

厚生労働省 現代名工 高橋 正則 作

## さあ、始めよう!! タウン・デジボ

今般、和田地区では、自治会運営の負担軽減(配布作業等)、有事の緊急連絡手段として、スマートフォン等を活用した電子回覧板サービスの試験導入をはじめました。これは、市内3地区をモデル地区として、和田地区にある(株)永和システムマネジメントが構築する「タウン・デジボ」によるシステムであり、近年のIT技術の進展により、自治会活動でのデジタル化は避けて通れない現状にあります。現在の紙資料配布の状況を、直ちにデジタル化することは難しいですが、福井市としても紙資料の削減を目指し、今後数年を見据え、デジタル化を進めることとしています。

つきましては、自治会員の皆様にもご協力いただき、この試験導入を通じて本システムの効果測定を行い、福井市においてその効果を確認後、今後の本格導入に繋げていく予定です。各会員の皆様には、それぞれ事情もあり取り組みの困難な家庭もあるかと思いますが、趣旨をご理解の上、家族の方の参加も含め、ご協力いただきますようお願いいたします。

和田地区自治会連合会 会長 宮崎 伸市

タウン・デジボは、自治会長や班長が全世界帯に配っている配布物や回覧板を住民のスマホアプリにお届けする、自治会向けの電子回覧サービスです。

## 住民のうれしさ、自治会長・班長のうれしさ

欲しい情報がすぐに届く

大雪のため、明日のごみ収集はお休みとの連絡が届いた!

地域の連絡・緊急情報もすぐに伝えたい情報をいつでも一斉に発信できる。配布する軒数を減らすことができる

情報をいつでもどこでも見ることできる

勤務中に、「近所に熊が出た」との情報が届いた!

出欠確認・郵送の代替  
会合の出欠確認などをアンケートで確認できる

急いで読んで回覧するという手間がなくなる

回覧板、焦ってまわさなくてよくなり、かつ、情報がすぐにうけとれる

ごみ収集カレンダーも家族も参加  
ごみカレンダーが登録されていて便利。家族登録すると同一世帯の方もそれぞれ受け取ることができる